

令和5年度
全九州高等学校自転車競技新人大会
＜KUMAMOTO CUP 2023＞

＜テクニカルガイド＞

Ver.2023-1116



主催 (一社)九州自転車競技連盟
共催 九州高等学校体育連盟
後援 (公財)日本自転車競技連盟
熊本県教育委員会
(公財)熊本県体育協会
福岡県自転車競技連盟
主管 (一社)熊本県自転車競技連盟



＜競輪補助事業＞

この事業は競輪の補助を受けて開催します。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



1 会場

(1) ロード競技会場

HSR九州／交通教育センターレインボー熊本

〒869-1231 熊本県菊池郡大津町平川 1500 TEL : 096-293-1370



(2) トラック競技会場

久留米競輪場

〒839-0862 福岡県久留米市野中町 2 TEL : 0942-43-3996



2 日程

期日	時間	スケジュール	備考
11/17 (金)	12:00	会場オープン (参加チーム入場可)	HSR 九州
	12:00	選手受付・ライセンスコントロール	HSR サーキットコース 管理棟前
	12:30	監督会議 (ロード競技のみ)	HSR サーキットコース 管理棟前
	12:50	コース試走 (~13:20)	HSR サーキットコース
	13:30	ロード競技	HSR サーキットコース
11/18 (土)	08:00	指定練習 (~9:00)	久留米競輪場
	08:15	選手受付・ライセンスコントロール	久留米競輪場
	08:30	専門員長会議	久留米競輪場 正面スタンド 1F
	09:00	監督会議 (トラック競技のみ)	久留米競輪場 正面スタンド 1F
	09:30	トラック競技 (1日目)	久留米競輪場
11/19 (日)	08:00	指定練習 (~9:00)	久留米競輪場
	09:30	トラック競技 (2日目)	久留米競輪場
	15:00	表彰式、閉会式	久留米競輪場 H/S 付近

3 受付

(1) 選手・監督受付

2023年有効のライセンスを持参すること。個人参加以外は、県、チーム毎に受付に提出すること。

ライセンス不携帯の際は、参加料 (エントリー料) の 50%相当をペナルティとして徴収する。

(2) 配付物

	カテゴリー	ロード	トラック
①ゼッケン	男子	黄色地×黒文字	白色地×黒文字
	女子	黄色地×赤文字	白色地×赤文字
②ヘルメットシール	ゼッケンと同色のシール (ロードのみ)		
③計測チップ	<ul style="list-style-type: none"> ・受付時に配布するモータースポーツ用のトランスポンダを使用する。自転車用に比べて大きいので、サドル下にタイラップにて確実に固定すること。 ・レース終了後、直ちに返却すること。紛失の際は実費 (30,000 円) を請求する。 		

(3) 選手変更・欠場申請、引率責任者・監督・チームサポート変更申請、その他申請については、受付 (ライセンスコントロール) 時に書面で提出すること。

4 代表者会議

監督会議①	令和5年11月17日 (金) 12:30 ~12:50	HSR 九州サーキットコース管理棟前
専門委員長会議	令和5年11月18日 (土) 08:30 ~09:00	久留米競輪場 正面スタンド 1F
監督会議②	令和5年11月18日 (土) 09:00~09:20	久留米競輪場 正面スタンド 1F

5 開会式・閉会式

開始式は行わない。

閉会式は 11 月 19 日（日）競技終了後、久留米競輪場バンク内ホームストレッチにて行う。（予定）

6 表彰式

- （1）レース終了後、準備が整い次第行う。 場所：ホームストレッチ（予定） ※荒天の際は別途案内する。
- （2）表彰を受ける選手は 5 分前には集合・待機し、係の誘導を聞くこと。
1～8 位までを表彰対象とするが、1～3 位までの選手の集合が完了した段階でセレモニーを始める。
欠席した場合、その着位は「空位」として取り扱い、セレモニーを行う。
- （3）服装は、原則「登録されたユニフォーム」とする。

7 ロード会場（HSR 九州）

- （1）駐車場について
 - ①指定した場所以外や通行の妨げになる場所への駐車厳禁とする。
 - ②指定された競技車両及び緊急車両を除き、コース内への車両の乗り入れは禁止する。
 - ③敷地内の車両の移動については、周囲への安全に配慮し「徐行」すること。
- （2）コース試走について
 - ①試走時間について 11/17（金）12:50～13:20 に設定。これ以外の時間は、コースの試走は出来ない。
 - ②試走中の事故、トラブル、紛失等、また、選手間の接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、主催者は賠償等の責任は負わない。

8 トラック会場（久留米競輪場）

- （1）駐車場について
第 5 駐車場を利用すること。選手管理（検車場）側への駐車は、予め指定を受けた車両以外は厳禁とする。
- （2）荷物の積み降ろしについて

11/17（金）	17:30～	南門解放（忠霊塔前の門） 荷物搬入のみ（調整中）
11/18（土）	～09:00	旧正門解放（車両の出入りOK） ※南門の解放は終日なし
11/19（日）	～09:00 15:00～	旧正門解放（車両の出入りOK） 南門の解放

上記の時間以外の車両の移動は制限されるので注意すること。変更がある際は、コミュニケにて案内する。

- （3）久留米競輪場の施設・敷地内利用について
 - ①大会期間中は、場外発売が行われているため、立入禁止区域には、絶対に入らないこと。
※バックスタンド下の特別観覧席の利用は出来ません（競輪の場外発売専用）ので関係者へ案内のこと。
 - ②ホームスタンド裏の空きスペースを選手ピットとして開放する。区割りは行わないので、譲りあって使用すること。
 - ③競輪場内のコンセントの使用は厳禁とする。コンプレッサー使用時の発電機の使用は認めるが注意を払うこと。
 - ④女子の更衣については、敢闘門横に更衣エリアを設ける。
 - ⑤競輪場内に張り出すチーム応援横断幕、のぼり旗等は、3-4 コーナーのフェンス外側に限定する。観戦の妨げにならないよう配慮すること。
 - ⑥場内に設置されているゴミ箱は使用しないこと。ゴミ等は各自各校にて持ち帰ること。

(4) 自転車の保管について

自転車の保管については、検車場を開放するが、紛失、破損、事故等の責任は負わない。

また、備え付けの備品等には一切手を触れないこと。また、ごみ等も必ず持ち帰ること。

(5) 指定練習について

期日	時間	グループ	備考
11/18 (土)	08:00~08:20	指定練習 A 班	福岡、熊本、
	08:20~08:40	指定練習 B 班	佐賀、大分、沖縄
	08:40~09:00	指定練習 C 班	長崎、宮崎、鹿児島
11/19 (日)	08:00~08:20	指定練習 B 班	佐賀、大分、沖縄
	08:20~08:40	指定練習 C 班	長崎、宮崎、鹿児島
	08:40~09:00	指定練習 A 班	福岡、熊本、

①チーム関係者が選手の安全管理を責任をもって行うこと。

②入退場については、ホーム側に限定する。役員の指示に従って移動し、走路に入る際はアップシューズとする。

※指定練習の時間は入れ替え時間を含む。

(6) 接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、主催者は賠償等の責任は負わない。

9 宿泊・弁当 関係

(1) 貴重品管理は各校（各自）の責任とする。

(2) 宿舎内の備品・器物の破損や紛失がないよう、十分注意すること。宿舎から注意事項がある際は遵守のこと。

(3) 宿舎内は、レーサーシューズでの歩行は禁止する。

(4) ホテル内では常に整理整頓を心掛け、自転車整備や、部屋への自転車の持ち込みは禁止する。

(5) 宿泊施設により、駐車場代が発生する場合がある。

(6) 変更等がある際は、必ず連絡すること。大会期間中は、大会本部へ変更内容を連絡すること。

(7) 弁当配布について

<ロード会場> 10:30~ 管理棟 1F エントランス 名鉄観光サービス（株）ブース

<トラック会場> 10:30~ 正面スタンド下記者席 大会本部内 名鉄観光サービス（株）ブース

<指定エージェント>

名鉄観光サービス（株）熊本支店

〒860-0803 熊本市中央区新市街 11-18 熊本第一生命ビルディング 7F

TEL : 096-354-4351 FAX : 096-354-4359 担当 : 堀川

<大会本部>

(一社) 熊本県自転車競技連盟 事務局 携帯 070-1943-4166

10 交通規則の遵守について

所在地から会場への移動、宿舎と会場間の往復等は、常に交通規則を遵守するとともに、ロードバイクで移動する際は、必ずヘルメットを着用すること。監督、チーム関係者は責任を持って指導すること。

1 1 荷物輸送について

- (1) 荷物を送る際は、事前に宿舎と調整すること。競技会場（トラック・ロード会場共に）での、荷物の受け取りは行わない。
- (2) 競技終了後の荷送り、荷物の引き渡しは当事者間で直接行うこと。大会本部では対応しない。

1 2 お問合せ

大会本部（大会期間中） TEL: 070-1943-4166

■ 大会特別規則 <共通事項>

1 大会名 令和5年度 全九州高等学校自転車競技新人大会<KUMAMOTO CUP 2023>

(公財) 日本自転車競技連盟 HPに掲載されている最新の競技規則、実施要項、および本大会特別規則により実施する。本大会の特別規則は「令和5年度全九州高等学校自転車競技大会<KUMAMOTO CUP2023>」のための特別規則であり、他の競技大会に適用されたり、先例となるものではない。

2 競技日程

2023年11月17日(金)より、初日をロードレース、2～3日目をトラックレースとする。

3 大会本部

ロード会場：HSR九州 サーキットコース 管理棟3F

トラック会場：久留米競輪場 正面スタンド1F 記者席内

両会場とも競技日程に記載される公式イベント開始1時間前から、イベント終了1時間後の間設置する。

4 コミッセル・パネル

競技運営委員長	中田 将次	(一社)九州自転車競技連盟 代表理事
総務委員長	月成 憲一	福岡県自転車競技連盟 事務局長
審判長	塚崎 邦嗣	大分県自転車競技連盟 副理事長

5 参加資格

実施要項(ver.2023-0915) ※以下、実施要項 5参加資格、6参加制限による。

6 参加申込

実施要項7参加申込による。

7 競技者(監督)受付・登録

実施要項、競技日程の時間内に、ライセンスコントロールを受けること。2023年有効のライセンスの提示を条件にゼッケンを配布する。

ライセンス不携帯の際は、参加料(エントリー料)の50%相当をペナルティとして徴収する。

8 実施種目

実施要項3実施種目に準ずる。

9 使用機材

(公財) 日本自転車競技連盟 HPに掲載されている最新の競技規則に準ずる。

① ヘルメット

JCF公認ヘルメット、もしくはJKA認定品(競輪用)とする。エアロヘルメットはTT系種目のみ使用可能(競走系種目、練習では使用不可) 破損、ひび割れ、公認シールのないものは使用できない。

トラックの競走系種目で使用するヘルメットはNOキャップが装着できるヘルメットとする。

② 自転車

チーム(競技者・監督・メカニシャン)の責任で競技規則 規定内に調整の上、参加のこと。

競技規則の例外適用(身体形態上の理由)の申請は、ロード競技：受付時 トラック競技 指定練習前までとする。

申請は、競技者が使用する自転車と共に審判長まで申し出ること。(書類は不要)

10 ユニフォーム(ジャージ・パンツ)

所属するチームの登録されたユニフォームを着用すること。高体連に加盟のチームは、登録されたユニフォームを着用すること。

11 賞典

実施要項10表彰により行う。

表彰対象者は、登録ユニフォームで出席すること。

1.2 救急措置（医務救護体制）

競技中の負傷疾病について、現場における応急措置を用意するが、以後の措置については参加者自身の責任によって行うこと。

大会本部に医務・救護所を設置する。参加者は健康保険証を必ず持参すること。

参加者は各自でスポーツ安全協会等の保険に加入すること。

近隣医療機関	雪の聖母会聖マリア病院	〒830-8543 福岡県久留米市津福本町 422 番地 TEL：0942-35-3322 (代表)
--------	-------------	--





1.3 招集

ロード競技：各カテゴリースタート 15 分前まで 装備（自転車、ユニフォーム、ヘルメット）の確認を受けること。

トラック競技：招集エリア 各競技者の出走予定時刻 15 分前まで

1.4 大会アナウンス（コミニケの配布・配信）

大会進行は、アナウンスにより行う。また、コミニケ等の配信については、紙媒体での配布は行わず、下記 SNS にて配信する。

公式 X (旧 Twitter)	公式 ホームページ	公式 facebook	公式 Instagram
			

一社）熊本県自転車競技連盟公式 Twitter、公式ホームページ、公式 facebook、公式 Instagram

1.5 個人情報の取り扱い

選手、応援者及び競技役員等の大会参加者の個人情報（画像、映像、音声データ等）については、本大会に帰属するとともに、大会の普及活動に利用する以外の目的に利用することはない。

■ 大会特別規則 <ロードレース>

RR1 コース

HSR九州サーキットコース(2.35km/1周)を右回りで行う。

RR2 距離

インデイヴィデュアル・ロードレースとして行う。

女子：23.5km(10周) 男子：58.75km(25周) ※荒天時の距離短縮等は当日の状況により決定する。

RR3 順位の決定

順位の決定：規定の距離(周回)を完走した競技者の着順により決定する(規則違反を除く)

RR4 スタート

号砲によりスタート、先導COMによりニュートラル維持、スタート態勢が整った時点で解除、正式スタートとする。

RR5 随行車両

COM1(4輪)MOTO1、2(2輪)SUG1(4輪)計4台(予定)

必要により、MEDIAMOTOが加わる。

RR6 ニュートラルエリア

N1、N2、N3、N4エリアに限り、機材交換を認める。※女子も同様

予め登録された者のみコース内への立ち入りを認める(各県6名を基本人数とし、エントリーが多い県には追加でIDを発行する)

コースに入る際は、大会本部発行のIDカード着用のこと。登録された者以外からの機材交換は失格の対象とする。

ニュートラルエリアへの機材搬入等は徒歩にて行うこと。チームカーの随行は認めない。

レース中の随行車両による、ニュートラルサービスは行わない。

RR7 競技からの除外

各カテゴリーに、8位の選手を含む集団より、1周回遅れた選手は原則レースより除外する。

但し、3位までの選手が含まれる場合はレースの継続を認める(リザルトはマイナス周回で処理する)※女子も同様とする。

競技途中で自ら棄権、失格した選手は、S/F地点の競技役員にその旨を伝え、直ちコースから離脱すること。

なお、自力で戻る際は、レースの妨げにならないようコース左側を徐行(逆走は禁止)し、受付で計測チップを返却すること。

RR8 フィニッシュ

管理棟前のフィニッシュラインにて最終順位を決定する。

最終周回はコースを周回せず、指定された川原路で選手ピットに戻り、速やかにバイクチェックを受けること。

RR9 補給

原則、飲食料の補給は無しとする。

RR10 ゼッケン

受付で配布する「ロード用」のゼッケンを使用する。

※トラック用とは「NO」が違うので間違えないようにすること。

RR11 遵守義務

コース内での飲食物、ボトル等の投棄を禁止する。飲料・ボトル・衣類等は「N1～N4」エリアの路肩に安全に配慮して置くこと。

また、飲食物の携帯、補給に際して「ガラス製容器」の使用は禁止する。

RR12 バイクチェック

男子は上位10名程度、女子は全ての選手に対して、バイクチェックを行う。

フィニッシュ後、役員の誘導に従うこと。

レース後のバイクチェックでレギュレーション違反が発覚した際は、失格もしくは降格の対象とする。

フィニッシュ後、バイクチェックを実施する。

RR13 自転車

チーム（競技者・監督・メカニシャン）の責任で競技規則の各規定内に調整のうえ、参加のこと。

競技規則の例外適用（身体形態上の理由）の申請は、受付時に申し出ること。

申請は、競技者が使用する自転車と共にチームミゼールまで申し出ること。（書類は不要）

レース前、レース中に問わず、整備不良と見なされた自転車は、役員の判断により、競技より除外する。

RR14 出走サイン

特に行わない。

RR15 オンボードカメラ

オンボードカメラは、禁止とする。

RR16 無線機

スタッフと選手間での、無線・遠隔通信機器の使用は、禁止する

RR17 ドローンの飛行

本大会の競技等を撮影する目的のドローンの飛行は、主催者が行う場合を除き認めない。

RR18 賠償責任

主催者は、レース中、試走中の事故等について、予め加入している保険の限度額を超える損害賠償の責任を負わない。

競技者は、本大会の競技及び試走中の事故等に適用される賠償保険及び傷害保険に加入すること。

RR19 計測チップ（トランスポンダ）

計測に使用するトランスポンダの受信状態を点検するので、試走の際は必ずトランスポンダを装着して行うこと。

RR20 会場配置図



■ 大会特別規則 <トラックレース>

TR1 全般

競技規則を遵守すること。

罰則への抵触・違反により、注意・警告・降格・失格を適用する。

大会期間中は種目にかかわらず、すべて累積する。注意 2 回→警告 1 回、警告 2 回→降格・失格、降格 2 回→失格

TR2 電子計時システムの使用

本大会のトラック競技では、光電センサおよびテープスイッチを利用した電気計時を採用する。

計測タイミング時、対象選手以外の者が測定ライン（Finish 線、中央線）を横切ると正確な計時が出来ないため注意すること。

TR3 1km タイムトライアル

400m のトラック 2.5 周で行う。

スタートはホーム、バックストレッチの中央線から 2 選手同時発送で行う。

スタートにはスターティング・マシンを使用する。

電子計時装置を使用する。

競技時間短縮のため、スターティング・マシンに自転車をセット、準備完了後 15 秒 カウントダウンにてスタートする。監督、コーチ、チームスタッフは、自転車のセット等、スタート準備のサポートを行い、速やかなスタートに協力すること。

ホーム、バック同時スタートにて実施（プログラムに記載の、スタート/フィニッシュ位置を確認のこと）

フライングがあった選手のみ次の組で再発送、該当しない選手はそのまま続行とする。2 回目は失格とする。

TR4 500m タイムトライアル

400m のトラック 1 +1/4 周で行う。

スタートはバックストレッチの中央線から単独でスタートで行う。

スタートにはスターティング・マシンを使用する。

電子計時装置を使用する。

競技時間短縮のため、スターティング・マシンに自転車をセット、準備完了後 15 秒 カウントダウンにてスタートする。監督、コーチ、チームスタッフは、自転車のセット等、スタート準備のサポートを行い、速やかなスタートに協力すること。

フライングがあった選手のみ次の組で再発送、該当しない選手はそのまま続行とする。2 回目は失格とする。

TR5 インディヴィデュアル・パーシュート (2km、3km)

2km : 400m のトラック 5 周、3km : 400m のトラック 7.5 周で行う。

スタートはホーム、バックストレッチの中央線から行う。

スタートにはスターティング・マシンを使用する。

電子計時装置を使用する。

競技時間短縮のため、スターティング・マシンに自転車をセット、準備完了後 15 秒 カウントダウンにてスタートする。監督、コーチ、チームスタッフは、自転車のセット等、スタート準備のサポートを行い、速やかなスタートに協力すること。

予選上位による決勝、決定戦は実施せず、記録をソートし順位決定する。

TR6 スプリント

予選 200m フライング・タイムトライアルは電子計時装置を使用する。

予選 200m フライング・タイムトライアルは 2 周 800m を走行するうちの最後の 200m を計測する。

スタートはブルーバンドより、前競技者が 1 周回通過後に次走選手がスタートする。

男子は予選上位 16 名による 1/8 決勝からトーナメントを開始する。

女子は予選上位 8 名による 1/4 決勝からトーナメントを開始する。

予選 → 1/8 決勝 (1 回戦) → 1/4 決勝 → 1/2 決勝 → 3-4 位決定戦 / 決勝 / 5-8 位決定戦。

TR7 速度競走

競走距離は4kmにて行う。

予選各組上位4名→決勝

スタート位置は、すべて抽選とする。

順位は与えられた先頭責任を完了した競技者のフィニッシュ着順による。

先頭責任未完了者の順位は、未完了者中、与えられた先頭責任完了に近い競技者を優位とする。

TR8 ポイント・レース

24kmにて行う。ポイント周回は5周毎とする。今大会、予選は実施しない。

ニュートラゼーションは3周回（1,250mに近い距離）とする。

ニュートラゼーションの復帰が最後の1km以内となり競技に戻れない時、または最終5周回以内の認められた事故のとき、所属していた集団の最後尾にフィニッシュしたと認定する。

最終ポイントは倍点（10点、6点、4点、2点）

周回ラップ：追いつき時：+20点、追いつかれ時：-20点（メingroupを基準）

除外：周回遅れで、競走に支障がある時（入賞の可能性がない等含む）はレースより除外する。

スタート位置は、スプリンタレーンにヘルメットキャップ奇数番号、走路外側にヘルメットキャップ偶数番号とする。1番キャップ以外は先着順とし、ホルダーは同チームの監督・チームスタッフにて（不足する際は競技役員）行う。

番号付きヘルメット・カバーを使用する。

TR9 ケイリン

男子：1回戦→1回戦敗者復活戦→1/2決勝→順位決定戦

女子：1回戦→順位決定戦

400mのトラック4周回で実施する。

スタートにおいて競技者はペーサーの直後で抽選によって決定された位置を取り、スタート後少なくとも最初の周はペーサーの後ろにつかなければならない。すみやかに追走しない際は、その競技者を除外し、再スタートする。

ペーサーはスプリンタレーンの内側を走り、スタート時は30km/h、フィニッシュ2.0周前の測定線（200m）を過ぎてトラックを離れるまでに、徐々に50km/hまで加速する。

一人または、複数の競技者が、ペーサーが中央線においてトラックを離れる前にペーサーの前輪前部分を追い抜いた場合、競技を停止し、失格とされる違反競技者を除外して再スタートとする。

競走中に全競技者が落車等事故の際は救済措置により再スタートとする。

スタート後半周以内の事故が発生したとき、再スタートとするが、半周以降の事故は再レースとはならない。事故の内容により制裁の対象となる。

コンタクトプレー等については、厳しい態度と裁定で対応する。

ホルダーについては、同チームの監督・チームスタッフにて（不足する際は競技役員）行う。

TR10 スクラッチ

男子 予選：6km(15周回)、決勝：8km(20周) 女子 決勝：6km(15周回) で実施する。

周回遅れでメイン集団に追付かれた競技者は除外とする。

先頭の競技者を基準とし、周回数が同一のとき最後のスプリント着順で順位を決定する。

ニュートラゼーションは3周回（1,250mに近い距離）、最後の1kmは競技に戻れることは出来ない。

最後の1kmで競技に戻れないときは、所属していた集団の最後尾にフィニッシュしたと認定する。

スタート位置は、スプリンタレーンにヘルメットキャップ奇数番号、走路外側にヘルメットキャップ偶数番号とする。1番キャップ以外は先着順とし、ホルダーは同チームの監督・チームスタッフにて（不足する際は競技役員）行う。

番号付きヘルメット・カバーを使用する。

TR11 会場配置図



<競輪補助事業>

この事業は競輪の補助を受けて開催します。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

